



岡山市連合町内会会報

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索

発行人：目黒宏平 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872 編集委員長：中松征夫

新秋の候、町内会関係各位におかれましては益々ご清栄のことと拝察申し上げます。平素から各地域の住民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくり、ならびに地域の活性化を目指し、それぞれの団体と共に日々ご活躍ください、衷心より感謝申し上げ敬意を表する次第でございます。

4月に発生した、熊本・大分での地震に際して、各学区・地区から多くの義援金が集まりました。全額熊本と大分へ振込させていただきました。誠にありがとうございました。

その他にも全国でさまざまな災害が発生しております。そのたびに町内会は「共助の要」と言われ続けています。

岡山でもいつ災害が発生するかわかりません。普段皆様が奉仕の精神で行っている安全で安心なまちづくりの活動が、地域のつながりを深める共助の重要な部分で、その活動が無ければ地域の絆も生まれません。

まことに、今年は瀬戸内国際芸術祭も開催され、岡山マラソンも再び開催されます。このようなイベントにもできるだけ地域の声を反映していただ

岡山市連合町内会 会長 目黒 宏平

第28号の発刊に寄せて

れません。

くよう、行政に要望していきたいと思います。

4月からは「協働のまちづくり条例」が施行されました。岡山市の施策を進めるうえで、必要不可欠な町内会をはじめとする各種の組織が、多様な主体の中心的役割を果たすべく地域の課題を掘り起し、その解決策を行政等と共に考えて、更なる政令市岡山の発展に寄与していくかなければならぬと考えます。

私が岡山市連合町内会長となつて4年目となります。今年度の町内会長等懇談会では、各学区の連合町内会をして多くの町内会の意見や要望を聞きたいと考えています。すべてを聞くことはできませんが、地域の諸問題を解決していくことが、今後の岡山市の発展に繋がっていくと思います。



会長あいさつ

会報第28号 目次
第28号の発刊に寄せて 1

役員紹介 2

平成28年度定期総会概要 3

市長との懇談会 5

商工会議所との懇談 5

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

男女共同参画社会の実現に向け 6

幼保連携型認定こども園の取り組みについて 7

特殊詐欺対策における電話機の設置支援 8

★ ★ ★ 役員等紹介 ★ ★ ★

理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	會	名譽會長
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	長	會長
加藤	長門	定廣	遠藤	原	分島	中原	廣田	岸本	松浦	遠藤	伏見	光岡	渡邊	久世	岸本	永見	小山	多賀	目黑
公彥	修二	好和	剛	貢一	良俱	一郎	省吾	俊男	滿	太郎	公誠	久志	唯志	新	戴男	勝	旭	克充	宏平
相談役	監	監	監	會	會	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理
	事	事	計	計	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事
池上	守屋	天久	池田	祇園	橋本	正保	樋口	西谷	深井	谷	岡崎	生内	太田	中松	西崎	笠原	岩城	渡邊	入野
正和	勇	嘉弘	太郎	茂	進	弘行	正信	萬二	忠夫	多賀已	彰文	昭泰	皓義	征夫	英雄	一郎	孝行	學	誠新

●新常任理事 渡邊 唯志
(宇野学区)

●新理事 中原 一郎

(清輝學區)

この度理事に就任致しました
た清輝学区の中原です。清輝
学区は市内の中心部にありな
がら少子高齢化が非常に進み
苦慮しています。若い方に住
んで頂ける学区を目指して活
動をしていきます。

●新理事 入野 誠

い致します。



この度の地区役員の改選により、市連合町内会の役員の一員となりました。建部地域の代表といたしまして、努力

いたしますので、皆様の御力添えをお願い致します。

新理事 岡崎 彰文 (正西学区)

(江西学区)

(江西学区)

JA岡山は
『ありがとう伝えて広がる協同の和』を合言葉に
次世代農業従事者はもとより、JA事業をご利用の方々へ
広く組合員加入を推進しています。



岡山市農業協同組合
〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL(086)225-3251 FAX(086)225-9878

当会の活動状況等を広く広報し、岡山市内の町内会役員等との情報交換及び、相互の理解と連携を深めるために各区で町内会長等懇談会を実施した後、岡山市町内会長等懇談会を岡山市全体で開催する。各区での開催については、その支援を行う。

⑨顕彰の実施

会長表彰・感謝状贈呈の他、

叙勲、総務大臣、全国自治会連合会会長表彰、県知事及び岡山市有功表彰、市長表彰等

の顕彰制度に幅広く推薦を行い、功績を讃える。平成22年度創設した「れんげ賞」も継続する。

2 行政と連携したまちづくりの取組み

①子ども・子育て支援

地域の実情に合った保育や教育について、スピード感を持つてサービスが提供されるよう、

積極的に行政への申し入れを行う。

- ②防災・防犯活動
- 防災訓練を各地域で積極的に実施するとともに、地域の導法や安否確認方法についておいて災害時の避難場所への誘導情報を共有し、災害被害を軽減する対策を検討する。また、防犯活動も含めた町内会への迅速な連絡方法を検討する。
- ③交通対策
- 交通の拠点都市である岡山市の公共交通や自動車交通の利便性の向上について地域の代表として積極的に意見を出しながら、人にやさしい交通のあり方を考え、地域における交通安全のための各種活動に幅広く取組んでいく。
- ④男女共同参画社会の推進
- 女性が町内会の役員として活動しやすい環境づくりについて男女共同参画専門部会において検討する。
- ⑤ESDの推進
- 「ESDに関するユネスコ世界会議」終了後も続けられて



定期総会の様子

3 その他

いる各地域でのESD活動に対し協力をを行い、環境活動などそれぞれの地域におけるESDの印刷物等に掲載し普及を図る。

⑥協働のまちづくり条例の推進
地域の実情を把握している町内会にて地域課題を掘り起し、行政等との協働により課題の解決を図る。

⑦協働のまちづくり条例の推進
地域の実情を把握している町内会にて地域課題を掘り起し、行政等との協働により課題の解決を図る。

⑧協働のまちづくり条例の推進
地域の実情を把握している町内会にて地域課題を掘り起し、行政等との協働により課題の解決を図る。

⑨協働のまちづくり条例の推進
地域の実情を把握している町内会にて地域課題を掘り起し、行政等との協働により課題の解決を図る。

社会医療法人 - 救急指定病院 -

光生病院

(公財)日本医療機能評価機構認定病院

理事長・院長 佐能量雄

(086)222-6806 (代)

〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目8番35号

バス: JR岡山駅より倉敷方面行き「光生病院前」下車
タクシー: JR岡山駅・天満屋より約5分

内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科
呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 心臓血管外科
神経内科 リハビリテーション科 放射線科 心療内科
皮膚科 泌尿器科 ペインクリニック内科 眼科 歯科

受付時間
午前 8:30 ~ 11:45
午後 12:30 ~ 16:30

診察開始
午前 9:00 ~
午後 13:00 ~

休診日 土曜午後・日曜日・祝日
急患は、24時間受け付けます。(内科・外科)



市長との懇談会

岡山市連合町内会 副会長 小山 旭

7月7日、市役所会議室で市長と連合町内会役員が懇談をしました。

この春の後楽園、岡山城の入場者数は昨年に比べて約6割増加、岡山マラソンは非常に人気が高い、今年秋の岡山アートサミットを各町内会の皆さんにぜひ見て頂きたいと市長挨拶がありました。

そして、次の3点について懇談し、市長から以下の回答をいただきました。

①予算の執行等、区長の権限拡大

②吉備線LRT

③「地域福祉」事業の充実

①については、区長で処理をする範囲を拡大することには賛成であるが、何をするか、具体的に何が良いのかについていろいろ段階を踏んでいくことが重要。区の協議会設置など、一緒に話し合う場を作ることは良いことで、常識の範囲内で議論をする勉強会はあっても良いと思う。

②については、総社市長やJR西日本と吉備線LRT化の話をしているので、その議論の進捗を地元へ伝えていくようになります。

③については、市民病院の地域ケア総合推進センター機能を区役所にも設置できない



市長と連合町内会役員の懇談の様子

かとの連合町内会の質問に対し、市民病院でのセンター機能は個人病院との連携により、医師のネットワークが必要になることから各区への設置はなかなか難しいが、各区役所のどこで相談できるかわかるようにしておくことは必要である。

また、公立の認定こども園は「定の人口ごとに1園ずつ置き、セーフティネットとする。地域の子育て、福祉、教育など、やらなければいけないことは山積しているが、皆さんと相談しながら一つ一つ前分な話し合いが必要である。地域活性化イベントとして、花火大会がある。

・岡山は、あたたかいおもてなしをしたい。岡山へ来ても、「倉敷に」との声を聞く。PRも含めメディアの活動も進めたい。

・春は花見、夏は花火、秋は音楽祭、冬は交通の要を利用

して広域の名物（果物・グルメ）を販売し、盛り上げていきたい。

○まちづくり

・路面電車に限らず、まちづくりに対しても地域を愛し、当事者になつてまちおこしをする必要がある。

・地域に対する愛着やほこりを深める。教育で地元の文化・歴史を教え、親も子どもたちに伝えていきたい。

・千日前を1つの核にしたまちづくりをしてはどうか。新しい市民会館につながる公共交通機関を考えたい。同時に、

岡山駅にも観光バスを乗入れたい。

○男女共同参画

・女性の独創性はすばらしく、地域での活躍は目を見張るものがある。

・行事も男女がお互いに網の目のように支え合って活動する。

・お互いに受け入れ合って称赞し合い、自主的な活動を進める。

今後、人口が減少していく中で、一貫性のある青写真をかかげ、コンパクトシティのあり方や後継者の必要性が熱く語られ、充実した懇談となりました。



懇談会の様子

商工会議所と連合町内会役員懇談

岡山市連合町内会 副会長 多賀 克充

8月4日、商工会議所にて懇談会をしました。出席者は、商工会議所の正副会頭5名と連合町内会役員の7名でした。

・桃太郎まつりなど、大小さまざまなイベントを開いています。大きな行事として、花火大会がある。

・岡山は、あたたかいおもてなしをしたい。岡山へ来ても、「倉敷に」との声を聞く。PRも含めメディアの活動も進めたい。

・春は花見、夏は花火、秋は音楽祭、冬は交通の要を利用

して広域の名物（果物・グルメ）を販売し、盛り上げていきたい。

○まちづくり

・路面電車に限らず、まちづくりに対しても地域を愛し、当事者になつてまちおこしをする必要がある。

・地域に対する愛着やほこりを深める。教育で地元の文化・歴史を教え、親も子どもたちに伝えていきたい。

・千日前を1つの核にしたまちづくりをしてはどうか。新しい市民会館につながる公共交通機関を考えたい。同時に、

岡山駅にも観光バスを乗入れたい。

○男女共同参画

・女性の独創性はすばらしく、地域での活躍は目を見張るものがある。

・行事も男女がお互いに網の目のように支え合って活動する。

葬儀 法要 「いい葬儀だったねえ…」

アーパンホール

ホール使用料
光熱
スタッフ費用
無料!!

岡山・倉敷で11ホール

JA岡山指定店

岡南福吉ホール

西市ホール

西川原ホール

お気軽にお問合せください!

岡山商工会議所
会頭
副会頭
副会頭
副会頭
副会頭
専務理事
岡崎彬
古市藏善
中島大基
野島好裕
石井清邦
高橋彰

地域とともに 未来を拓く	
藤田団地事業協同組合	
一般社団法人藤田団地管理会	
藤田団地汚水処理施設管理組合	
藤田企業団地自治会	
〒701-0221 岡山市南区藤田564番地166 電話 086-296-0020 FAX 086-296-0021	

男女共同参画社会の実現に向けて

岡山市連合町内会 男女共同参画専門部会長 大和田 黎子

岡山市連合町内会に男女共同参画専門部会が設置され以来、一貫して「町内会に女性が役員として参画しやすいシステムづくり」を目指して、女性町内会長との懇談会開催、アンケート実態調査、男女共同参画先進市への視察研修、講師を招いての勉強会、3市姉妹交流会参加、岡山市町内会長等懇談会スタッフとして参加等の事業を通して調査、研究をして参りました。

織も含め、他の組織にさきがけて男女共同参画社会が実現してほしいところです。生活者の代表という観点からすると、各地域からの代表は男女2人とするのが相当と思いますが、実際は各地域から1人の代表という組織づくりになつております。男性優位といふ古い体質が残っています。したがつて、知恵を出し工夫して体質改善をする必要があると思います。

会の運営においては、たとえ会長、副会長等に女性は少なくて、組代表の幹事や班長で町内会義に出席するのは女性が多く、事業の立案・計画・執行の場に多くの女性の意見を反映させています。

問題はその上部組織にあります。各学区・地区連合町内会においては、各単位町内会長に女性が少なく、男性ばかりという学区・地区が多いと思います。その場合、女性の

女性町内会長等から部員を
もっと増やし、理事会や常任
理事会のメンバーに加えるよ
うにすると、岡山市連合町内
会の男女共同参画社会を実現
できると思います。

男女共同参画専門部会は、
今後とも男女共同参画社会
の実現に向けて努力を重ね
て参りますので、ご理解と
ご協力をよろしくお願ひ申
し上げます。

共同参画は実現しているといえます。



幼保連携型認定こども園の取り組みについて

こども園推進課

我が国では子育てをめぐる課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等に関わりなく質の高い幼児期の教育・保育を受けることが

ため、幼稚園と保育所の良い所をあわせ持つ「認定こども園」の普及を進め、質の高い幼児期の教育・保育を総合的に行つてることで、地域の課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等

ため、幼稚園と保育所の良い所をあわせ持つ「認定こども園」の普及を進め、質の高い幼児期の教育・保育を総合的に行つてることで、地域の課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等

ため、幼稚園と保育所の良い所をあわせ持つ「認定こども園」の普及を進め、質の高い幼児期の教育・保育を総合的に行つてることで、地域の課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等

ため、幼稚園と保育所の良い所をあわせ持つ「認定こども園」の普及を進め、質の高い幼児期の教育・保育を総合的に行つてることで、地域の課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等

ため、幼稚園と保育所の良い所をあわせ持つ「認定こども園」の普及を進め、質の高い幼児期の教育・保育を総合的に行つてることで、地域の課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等

ため、幼稚園と保育所の良い所をあわせ持つ「認定こども園」の普及を進め、質の高い幼児期の教育・保育を総合的に行つてることで、地域の課題として、親の就労状況等の違いにかかわらず、質の高い幼児期の教育・保育を受けることが望まれていることや、核家族化や高齢化、地域での人間関係の希薄化などによつて家庭や地域での子育て力の低下が懸念されていること、そして待機児童が多く存在しているなどの課題を抱えています。こうした課題の解決に向けて、国では「認定こども園法の一部改正法」をはじめとした子ども・子育て関連3法を整備し、平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。その中で、親の就労状況等



おいしいデザートのお菓子をどうぞ・



株式会社ドンレミー 岡山工場
岡山市南区藤田566-276
086-250-0511

社会医療法人 盛全会 岡山西大寺病院

理事長 小林 直哉 院長 花川 志郎
〒704-8194 岡山市東区金岡東町1-1-70
TEL:086-943-2211 FAX:086-943-2212

社会福祉法人 旭水会 なのはな保育園

理事長 小倉 次郎
〒703-8207 岡山市中区祇園364-1
TEL (086) 206-2087
FAX (086) 206-6787

特殊詐欺対策における電話機の設置支援

生活安全課

生活安全課では今年7月1日より特殊詐欺対策の一環として、詐欺防止機能付きの電話機の設置支援事業をスタートしました。これは、市内に居住する65歳以上の高齢者のみの世帯を対象としたもので、電話機の費用の1/2を市で負担し、詐欺被害防止機能付き電話機を普及させることで、市内での高齢者による特殊詐欺被害の防止を図ろうとするものです。

昨年平成27年の岡山市民の特殊詐欺被害額は平成26年と比べ被害額で2倍以上の7億4千690万円、被害件数は約4割増の118件にのぼり、全国では減少傾向だった特殊詐欺被害が岡山市では大きく増加しました。これは、特殊詐欺被害が東京を中心とする首都圏から地方へと分散する傾向にあるというこ

とと合致しています。詐欺の手口はいくつかあります。その中でも還付金詐欺などは、自治体や税務署、年金事務所などの職員を名乗り電話をかけ、医療費や税金などの還付手続きがあるかのように装って、犯人の口座へお金を振り込ませる詐欺で、特に高齢者が多く被害に遭っています。こういった詐欺被害に遭うきっかけが自宅へかかる悪質な電話であることから、詐欺防止機能付きの電話機を設置することで特殊詐欺被害の防止に有効であると考

音する旨をアナウンスするものです。また、通話を録音でき非通知や受けたくない番号からの電話は断りのメッセージを流し電話が切れるようになっています。

今回の支援対象の電話機は2機種あり、申請時にどちらの機種を選んで頂くようになります。申請者の方が負担する金額は6,000円または3,500円で、機種により金額が異なります。また、電話機の設置については、支援決定後に委託業者が申請者の自宅へ電話機を持って伺い、電話機の設置と使用説明を行いますので、高齢者の方でも安心して申込みをして頂けると思います。今回の募集台数は約200台となっていました。



対象電話機

ますので、身近な方で興味がある方がいらっしゃれば市生活安全課交通安全防犯室までお問い合わせをお待ちしています。市民の特殊詐欺被害防止の為、ご協力よろしくお願ひ致します。

—お子さまからお年寄りまで、地域の人々の健康と暮らしを支えます—



青木内科・小児科医院

日曜日も診療 入院応需・往診

働くお父さん・
お母さんも安心

病児保育

〒701-0204 岡山市南区大福 281-5

TEL (086) 281-2277

<http://www.aoki-ainosato.or.jp/>

あいの里クリニック・歯科

～健康は健やかな歯・口腔ケアから生まれる～

TEL (086) 281-6622

介護老人保健施設 あいの里リハビリ苑

〒701-0204 岡山市南区大福 950-6

TEL (086) 281-6626

明るく住みよい富山学区をめざして

富山学区連合町内会
会長 笠原 一郎

富山学区は人口13,700人、世帯数6,050世帯、21町内会からなる学区です。岡山市中心部の東に位置し、東は百間川から西は東山峠までと長く、北には操山、南には平地が広がり、名刹曹源寺、池ノ内大池、倉安川など自然も緑も豊かな地域です。

高齢化率は市平均より高いですが介護認定率は低く、高齢者が元気な学区です。小地域ケア会議を偶数月に定期的に開いており、その成果の一つとして年1回「在宅医療・介護意見交換会」を岡山市協力のもと医療・福祉関係者を交えて開催して保健福祉向上に役立てています。



103名が参加した在宅医療・介護意見交換会（27年12月）

一式を贈りました。倉安川に棲む生き物を飼い地域の自然に親しんでもらう企画です。電子町内会では、市の区づくり推進事業のもと富山村時代からの地域の歩みを「昔とみやま写真館」にまとめ発表しました。ぜひ富山学区HPをご覧ください。

災害が予測される中、28年度はこれまでの活動を更に発展させ「防災マップ」の作成など防災活動に力を入れて取り組んでいます。

日頃の一つひとつ活動が着実に安全で住みよくなり上げていくことを信じ、子どもたちが巣立つても「いつまでも富山に住みたい、また高齢者も生涯住み続けたい」と思える学区を目指しています。

地域のリーダーが地域を支える ～区づくり推進事業審査会委員を卒業して～

千種学区連合町内会
会長 伊永 高明

広場には多くの人が集まり、そこには多くの笑顔があふれ、人々の楽しい会話が弾むイベントが各地で行われています。人が住むところに生活があり何人か集まると集落になり、そこに住む人々が楽しく、豊かに生活を送るために、祭りやイベントが行われています。

それは、それぞれの地域を取り巻く自然環境や住んでいる人々の考え方の違いから、様々な特色が生まれ、その地域の持つている魅力となっています。

これら地域の特色を活かすため、また、地域が抱えている課題を解決するため岡山市が行っている「区づくり推進事業」があります。

この「区づくり推進事業」の審査会の委員を4年間務めさせていただき、多くの事を学ばせていただきました。

イベントの企画、運営の方法、人々の配置の仕方から会場設営のありかたまで、それぞれの担当者から熱いメッセージが審査会のプレゼンテーションでは行われます。



校長先生のギター伴奏でみんなで歌を!!

4年間のうち、後半の2年間は審査委員長を務めさせて頂き、プレゼンテーションをされるそれぞれのリーダーの熱い心をひしひしと感じることができます。審査会で語られる言葉は、自分たちが住んでいる地域の人々の輪や、地域の和を育み、活気に満ちあふれた、魅力あるまちにしていこうという意気込みにあふれています。このように一生懸命地域を支え、守ってくれている人がいることに深い感銘を受けると共に、「がんばってほしい」という気持ちで審査会の委員長を卒業することができました。

飛岡 ひおか 内科

受付時間 月火水木金土日

9:00 ~ 12:30 ○○○○×○○×

16:00 ~ 18:00 ○○○○×○○×

往診・在宅医療の実施

岡山市北区中山下2-8-20

(086) 233-1188

ROUND1 STADIUM

SPORTS ENTERTAINMENT

BOWLING **AMUSEMENT** **DARTS** **KARAOKE** **SPO-CHA**

国道2号沿い妹尾西交差点を東へ約900m

無料駐車場台数520台

岡山県岡山市南区妹尾3413-1

TEL 086-282-8851

岡山妹尾店 <http://www.round1.co.jp/>

税理士法人 岸本会計事務所

岡山市北区天神町2番17号
岡山市北区出石町2丁目3番5号

電話 222-7315 225-3851
FAX 227-0048 233-3820

曾根学区の支え合い防災体制づくり

曾根学区連合町内会
会長 守屋 勇

曾根学区は、市の南西に位置し、約190年前に児島湾を干拓することにより開発された平坦な農村地帶です。近年、少しづつ宅地化が進み、若い世帯が増えていますが、市内でも有数の高齢化率の高い地域です。そのため、当学区では「地域の絆を高めよう」というキヤツチフレーズのもと様々なイベント、活動を通じて地域のコミュニティづくりに努めています。本年度は、8月にふれあい夏まつり、9月に体育祭、11月にコミュニティティまつり、1月には防災訓練を予定しています。

今、全国的にも防災減災に対する意識、必要性が高まっています。そううした中、当学区では、昨年度までに5回の防災訓練を実施しました。その内容を紹介させていただきます。

本年、2月20日（土）に南海トラフ巨大地震を想定して、「いざ避難、みんなで高めよう防災力、地域の絆」とテーマを定め、地域住民、小学生、保護者も参加して小学校への避難訓練、共同炊き出し訓練、児童の保護者への引き渡し訓練、要支援者による防災学習発表が行われました。



研修の様子



要支援者の支援活動の様子

そのため、当学区では「地域の絆を高めよう」というキヤツチフレーズのもと様々なイベント、活動を通じて地域のコミュニティづくりに努めています。本年度は、8月にふれあい夏まつり、9月に体育祭、11月にコミュニティティまつり、1月には防災訓練を予定しています。

「地域の絆を高めよう」というキヤツチフレーズのもと様々なイベント、活動を通じて地域のコミュニティづくりに努めています。本年度は、8月にふれあい夏まつり、9月に体育祭、11月にコミュニティティまつり、1月には防災訓練を予定しています。

また、防災士による「地域防災と減災への備え」と岡山理科大学教授の「せまりくる巨大地震に備えて」と題した講話がありました。予定していましたが、「起震車による耐震体験」「消防団による操法訓練」は雨のため中止しましたが、参加者は13団体、474人でした。

今後も、町内会の自主防災会組織を活用し、このような訓練、研修を継続実施するとともに住民の防災意識向上のため、世代間交流を図り、みんなで支え合う地域づくりに努めていきたいと考えております。

（以下略）

田園の夜空を彩る大輪の花

第一藤田学区連合町内会
会長 逸見 益己



田園の夜空を彩る大輪の花

藤田地区は藤田伝三郎翁による児島湾干拓事業により誕生し、百有余年の歴史があります。その間、幾多の水害・塩害等を克服し、全国屈指の農業地帯へと発展して参りました。

しかし、昨今では、非農家世帯の急増に加え、少子高齢化、核家族化の波が急速に押し寄せ、第一藤田学区においても防犯・防災、高齢者問題など解決すべき多くの課題を抱えています。

このような状況の中で、

より安全・安心な町内会作りを目指し、これまでも盆踊り大会や敬老会はじめ様々なイベント活動を通じて、会員間の交流やコミュニケーションの深化を図って参りました。そして10年ほど前から地

域の有志により花火打ち上げるイベントが生まれました。数年前に一旦は途切れましたが、多くの地域住民から、都会に住む子供や孫達が楽しみに帰つて来るので是非続けて欲しい、という強い要望があり、昨年、地域活性化推進員の働きかけで復活しました。

今年度は町内会も全面的に協力し、8月恒例の盆踊り大会終了時間に合わせ、会場からも近い田んぼで打ち上げることになりました。農家も非農家も、大人も子供も、そして一時帰省している人たちも、田園の夜空を彩る大輪の花を一齊に見上げ、夏の一夜の思い出とすることで地域の連帯感につながればと願つてやみません。

ハイブリッドカーならカローラ岡山へ

COROLLA
FIELDER

カローラフィールダー
HYBRID G "W×B"
[1.5L+モーター・2WD]



ボディカラー: ブラックマイカ

PRIUS

プリウス
A+ツーリングセレクション
[1.8L+モーター・2WD]



ボディカラー: エモーションラッド

NOAH

ノア 特別仕様車
HYBRID Si "W×B"
[1.8L+モーター・
7人乗り・2WD]



ボディカラー: ホワイトパールクリスタルシャイン

トヨタカローラ岡山

詳しくはホームページで!!
トヨタカローラ岡山 検索

（各店の定休日は 毎週月曜日）

月曜日が祝日の場合は、翌日が定休日となります。
(ゴールデンウィーク・夏季休暇・年末年始を除く)

福祉のまち・子育てのできるまちづくり

西学区連合町内会 会長 祇園 茂

西学区では、50数年前に区画整理事業が始まり、西小学校が合併により誕生しました。その後、岡山県卸センターが小学校前に設立され都市化へのスタートを切りました。後に操車場跡地が整備され岡山ドームが完成、続いて北長瀬駅、岡山市民病院の建設と一気に都市化が加速していきました。

今では、のどかな田園風景も見ることができませんが、当時から育まれてきた福祉への心は今も変わりません。

児童福祉を担う南野育成園、子どもから大人までの障害者支援の平田旭川荘・県立西支援学校があり、地元との交流も盛んに行われています。昨年より県立西支援学校と地元で協力し、防災訓練の中で避難所運営体験を実施しています。今年も先日行われました。来年も実施の予定です。また、高齢者支援施設や保育園も多くの内容も充実しています。

このような恵まれた環境のためか、御南中学校区には、年間700人の子どもが誕生しています。その中でも西学区は、昨年市内ベスト1の数になりました。

昨年の8月には、この子どもたちが健健全に育ち楽しく学べる地域・環境にするには何が必要かを考える会「就学前保育教育連絡会」を立ち上げました。この会の会員は、公立私



星空サマーコンサート

立関係なく全ての保育園・幼稚園、そして小学校・中学校で互いに協力し問題解決に努力する会です。子どもたちの防災防犯のために安全安心ネットワークへの参加も決定しました。その結果、本年度より御南中学校区協働学校の部会として認証され、新たな気持ちで取り組みます。

今年の8月23日には、第17回星空サマーコンサートが平田旭川荘の屋外ステージにおいて開催されました。保育園・幼稚園から大人まで800人が出演し、7,000人以上の人がぎわいました。

いろいろな事業のたびに一歩ずつ目標に向かっていると実感しています。

吉備中山に鎮座する吉備津神社は古代には吉備国の中世以降は備中國で第一の社格を有した大社で本殿は比翼人母屋造りという独特の構造です。現在も伝統ある数多くの行事が伝承されています。江戸時代には、参勤交代で本陣があつた板倉宿場、西日本一の歌吹さと郷として宮内は繁栄していました。

当時の宮内は、山陽道有数の歓楽街で治外法権地として各種の興業が行われていました。

宝歴年間に、宮内踊りは花形役者の三耕大五郎が振り付けて、この地の芸者に踊らせたのが始まりです。昭和34年に県重要無形民俗文化財に指定され、地元では宮内踊り保存会を結成し、正当な伝承と普及に取り組んでい

歴史と文化の伝承

鯉山学区連合町内会 会長 練尾 賢治

鯉山学区吉備津地区、板倉宮内の歴史は大変古く、聖武天皇治世天平11年（739年）有力な部民が板倉里にいました。奈良正倉院の古文書に記されたことが、奈良正倉院の古文書に記されています。岡山と倉敷の中間にあります。

吉備中山に鎮座する吉備津神社は古代には吉備国の中世以降は備中國で第一の社格を有した大社で本殿は比翼人母屋造りという独特の構造です。現在も伝統ある数多くの行事が伝承されています。江戸時代には、参勤交代で本陣があつた板倉宿場、西日本一の歌吹さと郷として宮内は繁栄していました。

鯉山小学校では、三味線クラブが結成され子どもたちにも伝承されています。三味線や太鼓にあわせ賑やかな餅つきが行われています。

鯉山学区吉備津地区、板倉宮内の歴史は大変古く、聖武天皇治世天平11年（739年）有力な部民が板倉里にいました。奈良正倉院の古文書に記されたことが、奈良正倉院の古文書に記されています。岡山と倉敷の中間にあります。

吉備中山に鎮座する吉備津神社は古代には吉備国の中世以降は備中國で第一の社格を有した大社で本殿は比翼人母屋造りという独特の構造です。現在も伝統ある数多くの行事が伝承されています。江戸時代には、参勤交代で本陣があつた板倉宿場、西日本一の歌吹さと郷として宮内は繁栄していました。

当時の宮内は、山陽道有数の歓楽街で治外法権地として各種の興業が行われていました。

宝歴年間に、宮内踊りは花形役者の三耕大五郎が振り付けて、この地の芸者に踊らせたのが始まりです。昭和34年に県重要無形民俗文化財に指定され、地元では宮内踊り保存会を結成し、正当な伝承と普及に取り組んでいました。

ようど、地元の多くの方々の協力により茶会が度々開催され、栄西踊り、宮内踊りを老若男女で踊られています。近頃は、日本人だけでなく外国人観光客も訪れるようになりました。

「パトロール隊」と「じやんけん」

宇野学区連合町内会 前会長 島村 誠一

宇野学区では、地域の安全と子供達の登下校の見守りに「防犯安全パトロール隊」の活動を、約11年前から行っています。当初、地域の人々に活動の趣旨が十分伝わっていなくて、隊員に子ども達のマナーについて苦情を言う人もいました。しかし、今では「毎日ご苦労様です。」と丁寧に挨拶してくださる方が大勢おられます。

そんな中で、パトロール隊の楽しみの一つは、登校する子ども達とする「じやんけん」です。勝つて意気揚々の子、負けてションボリ肩を落とす子、勝つまで頑張る子と様々です。隊員達も、できれば子ども達に勝たせて気分よく学校に行かせたいと思つても「じやんけん」は、勝つたり負けたりです。でも、子ども達が「あのおじさん、バカじやなあ。」いつも「グー」を出す。と話しているのが聞こえています。

ある朝、大声で泣いている小学1年生の男の子がいました。理由を聞くと、腹が痛いと言います。その子の家に連れて帰ろうとしましたが、家には誰もいないとのこと。では、学校に行こうとしましたが、今度は歩けないと言います。まだ、学校まで500メートル以上あります。困っていると、いつも

通る6年生の女子3人組が来ました。事情を知った一人が「私がその子を背負ってあげる。」と言い、その他の子ども達も、ランドセルなどの荷物を分担して持つてくれることになりました。しかし、出発できません。今度は学校へ行かないと、動かないので。

みんな困っているところに、毎朝のようく通学路をパトロールしている校長先生がやってきました。「後は私がやります」とのこと。子ども達は学校へ、私はパトロールに戻り一巡してそこへ戻ると、校長先生はまだ説得中でしたが、さすが校長先生、やがてその子を連れて学校へ向かいました。

数日後、その男の子が右手を出しました。「じやんけん ポン」。元気になつてよかったです。



向日葵に向かつて

西大寺学区連合町内会 会長 高津 利明

執筆依頼を気持ちよくお受けしましたが果たして期待に応えることができるでしょうか。気の向くままに西大寺地域の現状を書いてみたいと思います。さて、統計調書によると東区は他の区より人口減だと報じられています。その対応について一番関心を持つて諸課題に取り組まなくてはならないと思っています。

そこで先ず、現状を理解・認識してみると、昼間・夜間の人口を比較する

と昼間の人口が多いのではないでしょうか。その事はある程度の企業が立地して働く場所がある事だと思います。そこには、長所もあれば欠点もあり、朝夕の車のラッシュは如何にかならぬかと私は一人ではないと思います。現状の交通体系・何時出来るのかわからぬ都市計画道路の早期実現・下水道の普及・農地の有効利用と転用。国政・県政・市政に言申し上げたい気持ちはあります。特に東区は、地盤沈下が激しいと異口同音にいわれています。

ここ数年前からコンパクトシティ構想が持ち上がっていますが、それは良しと理解を示しています。「茶の間で語れば」「金がない、予算化していないと逃げの話。税金を納めた額に比例した地域整備の姿が見えてよいのではないか」と問い合わせられても返す言葉が無いのが現状です。町内会長なんとかならぬかと問いかげられても返す言葉が無いのが現状です。ところで、西大寺地区では1年間の祭りごとに観音院を中心に多岐にわたります。この度の会陽無形民俗文化財

の指定を受けて大きく取り上げられ歴史・文化の重みが実感されて大変喜びを感じておりますのは私一人ではないと思います。名称が大きくなると姿・形まで大きくなり賑わいも盛り上がりであります。名称が大きくなると姿・形なり「賑わい」「おもてなしの心」など地域力を發揮してこそ「住みよさ」が生まれてくるのではないかでしょうか。見方を変えれば社会資本の一つになるとと思います。

現状での住み良さランキングについて考えてみると

*総合病院（それぞれの病院が持つておる老健・介護施設）
*学校（幼・保・小・中・高）学園都市化しています。
*買い物物店（大店舗・中小店舗など）
*公共施設（区役所・公民館・ふれあいセンター・百花プラザ・西大寺コミュニティハウス・武道館・スポーツ広場・広場的公園・豊かな自然環境等々）
*公会堂（区役所・公民館・ふれあいセンター・百花プラザ・西大寺コミュニティハウス・武道館・スポーツ広場・広場的公園・豊かな自然環境等々）
*空き家対策シャッター店舗対策は喫緊の課題
*西大寺駅前のグレードアップ対策
*西大寺北側の市街化対策で人口増加が図れぬか
*前にも述べた様に都市計画道路の整備と生活道路の改修（人と自転車と車）
だんだんとのめり込んで毒舌に成りました事をお許し願い、太陽の光に向かつて力強く歩を進めて参りますので叱咤激励をお願い申し上げます。
そこで一句「向日葵は明日に向かつて又のぼる」

『向こう三軒両隣の助け合い』 「手伝つて！」を気軽に言える福田学区に！

福田学区連合町内会 会長 正保 弘行

福田学区連合町内会と、福田学区の安全と安心をまもる会では、学区内暮らす高齢者の方々が、どんなことにお困りで、どんな助け合いが必要なのかを考える上での資料とするため、平成28年1月から2月にかけて、アンケート調査を実施しました。回答は学区内高齢者の約3割の方から頂きました。

平成28年5月26日「第1回福田学区小地域ケア会議」を開催し、アンケート結果についての議論が行われました。当学区の高齢者は、今すぐに支援が必要な方は少ないものの将来的には、身体面、健康面の不安がある事が分かりました。結果を見て参加者からは「向こう三軒両隣の関係が大切」との声が寄せられ、福田学区でボランティア組織を結成していこうということになりました。

6月9日に福田学区在住で、過去に「生活・介護支援サポート」等のボランティアの養成講座に参加していただいた方や、「福田学区のために集まつて頂き、福田学区のボランティアをどのように組織化していく



会議の様子

のかについて話し合いを行いました。今後は、福田地区独自の支援サポートを組織化し

- ①安心カプセルおかげまの情報更新
- ②高齢者の見守り支援
- 等を手始めに支援活動を考えていきました。

安心して暮らせ、「住んでよかったです」

と感じることができる福田学区の環境づくりに取り組んで行きます。

7月6日、市役所会議室で岡山つ子育成局と岡山市連合町内会で主に次の3点について懇談をしました。

- ①アンケート結果について
- （平成27年度に「認定こども園」がスタートしている中学校エリアの連合町内会長等へ実施したもの）
- ②今後の認定こども園の計画について
- ③放課後児童クラブでの問題について

①のアンケートとは、認定こども園開始までに苦労したこと、認定こども園がスタートしてからの学区の状況等についてご意見をいただいたものです。

肯定的な意見が多くあり、また、一方で否定的な意見をいただきましたので、岡山市側でも良い方向に利用していただければと思います。

②では、地元説明よりも先に新聞報道で統廃合の話も出ているので、地元が心配していますという声に対しても、岡山市側から認定こども園ができないかったところの幼稚園を全てなくすという考えはなく、それぞれのエリアの施設をどのようにすれば地域の活性化につながるのか考えていきますとの回答をいただきました。



懇談の様子

岡山つ子育成局と連合町内会役員懇談

7月6日、市役所会議室で岡山つ子育成局と岡山市連合町内会で主に次の3点について懇談をしました。

③では、指導員不足や教室不足の声に対しても、岡山市側の説明として指導員不足については、常勤で勤める指導員を増やしていきたいと考えており、また、教室不足については、プレハブ建設は難しいため、稼働率の低い教室を使用できるようにしていきたいとの意見を増やしていきたいと考えております。

今回の懇談では、「もっと地域に話ををして地元の協力をもらうようにしてもらいたい」との意見を伝えるなど率直な意見交換ができました。

岡山市連合町内会の動き

- ◎定期総会 〈関連記事P.3〉
(6月6日)
- ◎常任理事会
・第1回 (4月14日)
27年度事業報告について他
・第2回 (5月9日)
三市姉妹交流会について 他
・第3回 (6月15日)
27年度事業報告について 他
・第4回 (7月22日)
会員視察研修について 他
・第5回 (8月25日)
町内会長等懇談会について 他
- ◎理事会
・第1回 (5月17日)
27年度事業報告について 他
・第2回 (6月6日)
常任候補者の選任について 他
・第3回 (7月1日)
三市姉妹交流会について 他
・第4回 (8月1日)
会員視察研修について 他
・第5回 (9月6日)
町内会長等懇談会について 他
- ◎地震被災地へ義援金の送金
の懇談会 〈関連記事P.5〉
(8月4日)

- ◎会計監査会議
(4月26日) (7月25日)
- ◎専門委員会
・会報第28号編集委員会
(7月8日) (8月9日)
(8月22日) (9月8日)
- ・広告取扱等検討委員会
(7月20日)
- ・ICT推進専門委員会
(7月6日)
- ・男女共同参画専門部会
(4月15日) (5月22日)
- ・組織のあり方検討委員会
(7月27日)
- ・協働条例推進委員会
(4月26日)
- ・芳田学区連合町内会会长の
「吉森旭」様が自治会功労者
に対する叙勲を受章されま
した。
- ◎岡山商工会議所正副会頭と
の懇談会 〈関連記事P.5〉
(7月7日)
- ◎岡山市長との懇談会
〈関連記事P.5〉
(8月30日)

- 熊本県義援金口座、大分県自
治会連合会口座にそれぞれ送
金しました。
- ・会報第28号編集委員会
(7月8日) (8月9日)
(8月22日) (9月8日)
- ・広告取扱等検討委員会
(7月20日)
- ・子ども・子育て専門委員会
(7月6日)
- ・ICT推進専門委員会
(7月6日)
- ・男女共同参画専門部会
(4月15日) (5月22日)
- ・組織のあり方検討委員会
(7月27日)
- ・協働条例推進委員会
(4月26日)

熊本県義援金口座、大分県自治会連合会口座にそれぞれ送金しました。



定期総会の様子

- ◎定期総会
・4月22日 (東京都)
6月28日 (東京都)
8月23日 (宮城県)
- ◎受賞報告
◇春の叙勲 (5月13日)
芳田学区連合町内会会长の
「吉森旭」様が自治会功労者
に対する叙勲を受章されま
した。
- ◎岡山市長との懇談会
〈関連記事P.5〉
(7月7日)
- ◎岡山商工会議所正副会頭と
の懇談会 〈関連記事P.5〉
(8月30日)



理事会の様子

- ◇永年勤続町内会長・区長等
岡山県知事表彰 (5月25日)
- ・岡山市関係: 11名
- ・10年以上学区・地区連合町
内会長の職にあって退職さ
れた方: 3名 (感謝状)
- ・10年以上学区・地区連合町
内会長の職にある方または
あつた方: 3名 (表彰状)

- ◎理事会
・4月22日 (東京都)
6月28日 (東京都)
8月23日 (宮城県)
- ◎常任理事会
・6月28日 (東京都)
8月23日 (宮城県)

全国自治会連合会の動き

岡山市連合町内会会長表彰 (6月6日)

- ◇岡山市連合町内会会長表彰
(6月6日)
- ・10年以上学区・地区連合町
内会長の職にある方または
あつた方: 3名 (表彰状)
- ・5年以上学区・地区連合町
内会長の職にあって退職さ
れた方: 3名 (感謝状)
- ・10年以上学区・地区連合町
内会長の職にあって退職さ
れた方: 3名 (感謝状)

Q、漢字クイズ

1、次の読みそうで読めない間違いやすい漢字を読んでください。

- ①反古 ②愛弟子 ③相殺 ④悪寒
 ⑤一入 ⑥方舟 ⑦病葉 ⑧施行



- ア. 意外 イ. 利発
 ウ. 突然 エ. 慎重

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
 〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
 岡山市連合町内会 会報編集委員会
 〈締切〉 平成28年10月31日必着
 〈発表〉 発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

①

- A 責 B 積 C 繢
 ①任 ②年

①

- A 救 B 求 C 球
 ①追 ②気・野

岡山市市民憲章を
知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持つります。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることと誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持つります。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることと誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

この会報誌が皆様のお手元に届くころには少しは涼しくなっていることだと思います。

しかし、現在書いているのは8月15日。先月17日に梅雨が明けてからはずっと猛暑が続き、雨もほとんど降っていません。

なんとも暑い日がつづいているのですが、もう一つの「熱さ」は何といつてもリオオリンピックでしょう。それぞれの選手がメダルを目指し全身全霊を掛けて戦っています。それだけにメダルの色は違えども、表彰式で流れる「君が代」を聞いて胸が熱くなるのは私だけではないと思います。



編集後記

投稿いただいた原稿は、一言一句事務局が読み上げ、編集委員が全員でチェックをして読みやすいように手直しをしています。投稿いただいた文章が多少変わっていますが、その点はご了承ください。

また引き続き、次の号の原稿をお願いをしなければなりませんが、その時には是非各地域の楽しい情報をお知らせください。

【編集委員長】
 正小多保野賀弘行
 中門修二
 松征夫
 【編集副委員長】
 小克行
 多充